

[2024年9月30日開催]

<サロン事務局>

第2回革新的製品創出サロン（開催後記）

「2024年度第2回革新的製品創出サロン」を9月30日に開催。モビリティ講演2件、材料関連情報提供1件を予定通り実施し、その後ワンコイン交流会を実施し閉会した。今回は新技術スタッフ5名全員の参加で、講演及び事業情報等をスタッフの視点で評価してもらった。その結果を基に開催後記、WEBページ等で会員企業に配信すると同時に、サロンの運営改善等に利用していきたい。

★講演1. 「自動車の知能化～人との共生をめざして～」

講師：名古屋大学工学研究科 機械システム工学専攻 教授 鈴木 達也氏

- ・最近のAIあるいはIT技術が指向するのはEMERSIVE型（没入感）や包摂型（置いてきぼり感のない）のシステムである。本技術では判断エントロピー等の新概念を導入した予測制御の高度化により「他者に配慮する自動運転、思いやりのある運転」というゴールを目指した、優れた技術開発と思われる。
- ・本技術はいくつかの要素技術を統合して初めて出来る総合システムであるため、サロン会員企業もそれぞれの得意技術で貢献する原則でマッチングの可能性は十分あると思われる。



<PMへの適用 歩車共存のおもいやり空間>

★講演2. 「ドローン技術の災害対策への応用」

講師：中部大学 中部高等学術研究所 国際GISセンター 准教授 杉田 暁氏

- ・リモートセンシングの一つとしてドローン測定を災害対策へ応用し、ウェルビーイング社会実現策の一環として、災害にレジリエントな社会づくりを目指すとの講演。ユーザー視点でドローン技術の位置づけを概説され、各種センシング手法と、それによって何がどの精度で分かるかを総括的に紹介された。普段目にしない領域の話題が統一的に整理・理解できた。
- ・時間不足のため、マイクロドローンの適用技術開発や、斜め写真ブラウザ開発に伴う苦労的な話題への言及が少なくなり、自動車や航空機の部品づくりを事業とするサロン会員企業さんにすれば、もう少し聞きたかったかとも思われた。



<斜め写真による台風被災状況の把握>

★情報提供 「CAM 接合のご紹介」発表 輝創株式会社 代表取締役 前田 知宏氏

- ・異材接合の研究。名工大の研究グループと共同の基礎技術開発から着実に発展。有機・無機材料の接合が原則として乾燥・加圧工程のみで接合できる。従来は事前準備としてアンカリング効果をねらった表面粗度の荒らしが必要であったが、現在は不要となり作業環境が改善された事もメリットの一つである。

★ワンコイン交流会(ネットワーキング)

- ・最後にワンコインのネットワーキング交流会を実施し予定通り閉会した。

以上